

新図書館のコンセプト及び導入機能

1 新図書館の基本コンセプト

新図書館のあり方の検討を踏まえ、新図書館の基本的な考え方を次の通りとする。

新図書館は、子どもたちを中心に市民の読書活動を推進し、市民の知的好奇心を刺激するとともに、各種課題の解決に取り組めるように、資料や情報の収集と発信を行う図書館とする。また、積極的にIT化を進め、市民の貸し出しや予約などのサービスの利便性を高め、誰もが足を運びたくなる環境とサービスを提供する図書館とする。

それにより、急速に変化する社会において、市民に求められる図書館であり続ける。

新図書館の基本コンセプト

「すべての市民が
集い、学び、育ち、交流し、つながり、
新しい価値を創造する図書館」

「育む」「つながる」、「創造する」 3つの出会いのPLACE（場所）を提供することで新たな時代に対応する図書館を目指す。

■育む

- ・子どもたちを中心にすべての市民を読書へ誘い、本がある豊かな生活をおくれるよう、魅力的な読書PLACEを提供する。
- ・市民が自ら地域課題を解決できるよう、学習PLACEを提供する。

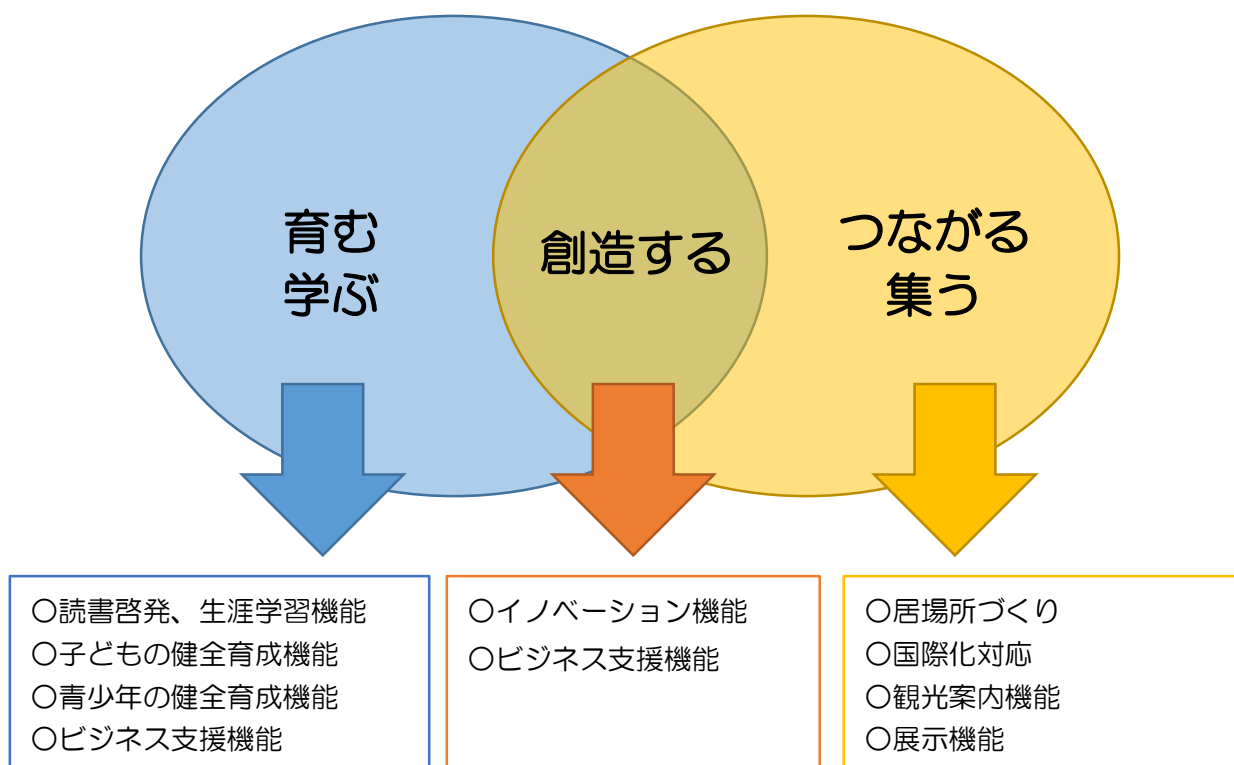
■つながる

- ・多世代の市民、国内外の人々が集い交流することで、人と人を、知識と人を、地域と地域を、地域と外国をつなぐPLACEを提供する。

■創造する

- ・市民が交流し、楽しみ、憩い、好奇心が刺激され、新たな価値を創造できるPLACEを提供する。

2 導入機能



○各機能とサービスのイメージ（資料2-2、資料2-3参照）

- ・ 読書啓発、生涯学習機能（書籍の収集と貸し出し、レファレンス充実）
- ・ 子どもの健全育成機能（児童書、絵本などの収集とお話会等の開催）
- ・ 青少年の健全育成（ヤングアダルト図書の収集と専門コーナー）
- ・ 居場所機能（閲覧席の拡充、幼児向けプレイルーム、カフェ、ショップ）
- ・ ビジネス支援機能（ビジネス図書充実、有料データ、打合わせデスク、PC、専用ブース）
- ・ 国際化・IT化対応（多言語図書の収集、インターネット、相談窓口、自動貸出、Wi-Fi、監視カメラ、センサー）
- ・ 観光案内機能（観光案内窓口）
- ・ 泉大津市歴史コーナー（展示、歴史紹介）
- ・ イノベーションコーナー（市民、企業等との交流）